

選ばれて39年 英語の達人養成マガジン

# 月刊『ENGLISH JOURNAL』

キング・オブ・ポップ、マイケル・ジャクソンのインタビュー&スピーチを収録！  
特集では、異文化コミュニケーションの専門家が、会話上手になるコツを伝授します

2010年7月6日(火)発売

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本 照磨)より、CD付き英語学習月刊誌『ENGLISH JOURNAL (イングリッシュ・ジャーナル)』2010年8月号のご案内を申し上げます。



<本誌表紙>

【本体】1,400円(税込1,470円) \*CD1枚付き

【サイズ】B5判

【雑誌コード】01625-08

## ■ ■

### ■新連載

「キムタツのEJ+HM学習ダイアリー」

キムタツこと灘校教諭の木村達哉先生による新連載がスタート。今、通信講座「1000時間ヒアリングマラソン」を受講中の木村先生が、忙しい毎日、どのように自身の英語学習に取り組むか、日々の英語の授業に還元していくか、今月号から半年間、書き綴ります。同じ立場で英語を教えている先生方、また、仕事や学業や家事が忙しくて、英語の学習時間がとれなくて困っている方にも、きっとモチベーションアップにつながるヒントが見つかるはずです。

## ▼ The Voice of EJ (インタビューのスク립ト&CD収録音声)

### 1◇マイケル・ジャクソン (ミュージシャン)

6月末にマイケル・ジャクソンの一周忌を迎えました。1988年に彼が来日した際に収録した貴重なインタビューと、2001年に行った「ヒール・ザ・キッズ」チャリティーのスピーチをCDに収録しています。

### ■関連企画■

#### 「あっぱれ! ジャパニーズ」 — ケント・モリ

マイケル・ジャクソンとマドンナがその実力を認めて奪い合った、唯一の日本人ダンサー、ケント・モリさんをフィーチャーします。

#### 【特別寄稿】オバマの先駆としてのマイケル・ジャクソン(越智道雄)

アメリカ事情に詳しい越智道雄先生が、オバマ大統領とマイケル・ジャクソンとの分ち難い関係と因縁を、エッセイに綴ります。

### 2◇ポーラ・ロビンソン (フルート奏者)

クラシックの枠を越えて活躍するロビンソン氏が、「アーティストの宿命」について話します。

### 3◇ジョン・V・ルース (駐日米国大使)

米軍基地問題で日米関係が揺れるさなか、ジョン・V・ルース駐日米国大使にEJが単独インタビュー。メディア報道からは見えてこない、ルース大使の現在の関心事や、日本での生活の印象など、ご本人の肉声で、本音をお聞きください。

※上記インタビューは英文スク립ト、日本語訳、語注付き。本編の前後に、理解を深めるクイズが収録されています。

## ▼ 特集:会話をつなぐ極意5カ条 「英語上手」になる!!

夏休みシーズンに合わせ、異文化コミュニケーションの達人が、会話上手になる5カ条を伝授。また、現役の通訳案内士に聞いた、外国人旅行者から本当に聞かれた、日本についての印象深い質問を厳選し、回答例を楽しく紹介します。

見本誌のご請求、本リリースについてのお問合せは  
下記までご連絡ください

株式会社アルク 広報部 (担当:河合、池田)

電話:03-3323-3521 e-mail: ko-ho@alc.co.jp